

YMCAとさぼり保育園は こんな保育園です!!



《一人ひとりを大切にする保育》

人から愛されている、自分が認められている、自分が好き・・・子ども自身がそう感じられるそんな「生きる力」を育てていきたいと願っています。YMCAとさぼり保育園では、子どもたちが生きて生活していることそのものが神様の恵みであると考えます。子どもたちを家庭から、そして神様からお預かりする気持ちで保育しています。



「主体的に育つ保育」

主体性は、生まれたばかりの乳児期から始まっています。まず、子どもの気持ちとその方向へ向かうことが主体性の第一歩となります。大人が発達段階をふまえた援助をすることが、子どもが自分自身で行うことにつながっていきます。赤ちゃんが食べ物を自分で取り込むようにするためには、一口量の食べ物をスプーンの先に乗せ、子どもの下唇にあてるようにします。そうすれば、「食べたい」子どもは、もう少し口を開けて食べ物を取り込み、噛んで飲み込むことができます。あくまでも子ども自身が食べることが主体であり、大人が“食べさせる”のではないということです。

「遊びを中心とした保育」

子どもの遊びは、生まれてから体験したあらゆる事を模倣する、再現するということを中心としています。その中でも「つくる・再現する」という行為は遊びとして当たり前のもので、子どもはこうしたことを繰り返すことで素材の性格、物事の因果関係、仲間関係などたくさんのことを学んでいきます。つまり「社会」を知っていきます。遊びの中では、どんなに失敗しても許されます。「社会を遊ぶ」この時期だから失敗をたくさん経験し、何度もチャレンジして欲しいと願っています。

「乳児期は育児担当制」

決められた大人が受け入れることによって、より丁寧な関わりが持て、その子の目に見えない「内面の発達」を支えていくことができます。発達段階や心理状況などを十分に把握し丁寧に接する結果、子どもの習慣を身につけやすかったり、その時々乗っかっている気持ちを素早くキャッチすることで、身辺自立等もスムーズに進めていくことができます。



「お部屋での遊びの充実」

乳児、幼児クラスともそれぞれの年齢に合わせた、また発育・発達に伴ったおもちゃを充実させています。そして、いつも決まった場所に必要なものが置いてあります。自分の好きな遊びを自分で選び、見通しを持って生活の中で十分に遊ぶことが大切だと考えています。子どもの成長に応じた「遊びの環境」もしっかり保証します。



「今日のゴハンなあーに？」

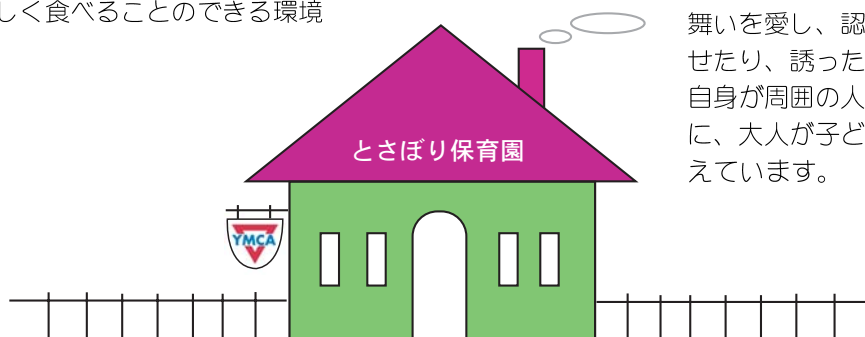
厨房の先生が野菜を切っている音や鍋で調理している姿など、お部屋で生活している間も自然に目に入ったり、耳にしたり、ご飯の炊けるにおいなども感じることができます。乳幼児期の食事は、順調な「育ち」を支える重要なものです。子どもたちの状態に応じて食べる量だけでなく、おいしく食べることのできる環境作りを心がけています。



「子どもたちが主体であるために・・・」

“育てる”営みとは、子どもを一人の人間として大事に思い、主体として受けとめ、その訴えに耳を傾け、その振る舞いを愛し、認め、支えること。そして、大人がやってみせたり、誘ったり、拒んだり、促したりする中で、子ども自身が周囲の人のすることを学び取って成長していくように、大人が子どもへ働きかけることが最も大切であると考えています。

主任保育士 きやま あつこ 木山敦子



《YMCA 保育園》

- YMCAとさぼり保育園
大阪市西区土佐堀1丁目5番6号
TEL 06 (6449) 4471
- YMCAながい保育園
大阪市住吉区长居東4-2-11
TEL 06 (6607) 1338
- YMCAかわにし保育園
兵庫県川西市小花1-4-14
TEL 072 (758) 4678

YMCA 保育園詳細

YMCAながい保育園

0歳児から3歳児までの保育園です。JR・地下鉄長居駅前の駅前保育園で、朝7時から夜7時半まで、ご希望の曜日と時間帯で登録ができます。一時預かり保育もおこなっています。就園前の慣らし保育やお子様による様々な体験をさせたい等、様々なニーズにお応えします。(土日保育もあります)

←詳細は各園にお問い合わせください。

YMCA 保育園詳細

YMCA 保育園詳細

YMCAかわにし保育園

阪急川西能勢口駅前の、0歳児から3歳児までの保育園です。一時預かり保育は就学前まで利用可能です。3歳児(当該年度4月2日現在)はYMCA松尾台幼稚園・YMCAしろがね幼稚園へ入園でき、幼稚園の降園後も保育園で20時までお預かりいたします。
保育時間 月～金 7:30～20:00
土 7:30～18:00